

6 本時の目標と展開 (授業② 3年3組)

(1) 本時の授業構想図

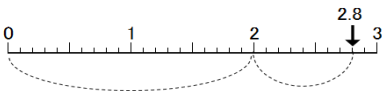


評価基準	小数の仕組みを基に、数直線や式を用いて、2.8の多様な見方について考え、表現している。(数学的な考え方)	
評価の具体	十分満足と判断される状況	努力を要する状況の児童への手立て
	数直線や式等を用いて、言葉と関連付けながら自分の考えを表現している。	整数のときはどのような見方をしたか想起させる。また、数直線を用いて、目もりの近くにある整数を確認する。

(2) 本時の目標

小数についても、いろいろな見方や表し方ができることを理解する。

(3) 本時の展開

段階	学習活動と予想される児童の反応	留意点 (・) と評価 (□) しやすいに考える子どもの姿 (※)
つかむ 3分	<p>1 問題を把握する。</p> <p>2.8はどのような数ですか。</p> <p>○2.8を数直線に表してみよう。</p> <p>2 課題を把握する。</p> <p>2.8のいろいろな表し方を考えよう。</p> <ul style="list-style-type: none">・280は200と80を合わせた数・10を28こ集めた数	<ul style="list-style-type: none">・全員で数直線の2.8がどこか確認する。・書き方、めもりを確認しながら、ノートに数直線を書く。(0.1をもとにする)・いろいろな表し方とはどういうことか考えさせる。・280はどんな数だったかを想起させる。
考える 10分	<p>○2.8だとどのように表すことができますか。 <2と0.8の和としてみる> 2.8は2と0.8を合わせた数です。 $2 + 0.8 = 2.8$</p>  <p>3 自力解決をする。</p> <p>○いろいろな表し方と考えた時に、他にどんな表し方がありますか。数直線を使って考えてみましょう。</p>	<p>「2.8は2と0.8を合わせた数になる。」 「数直線のここが2でここが0.8なので、ここまでが2.8です。」 「2.8は2と0.8を合わせた数なので、たし算で表すと $2 + 0.8 = 2.8$ になります。」</p> <p>□小数の仕組みを基に、数直線や式を用いて、2.8の多様な見方について考え、表現している。 (ノート)</p> <ul style="list-style-type: none">・数直線が書いてあるプリントに書くことを確認する。・これまで学習してきたことを活かして考えられるようにする。

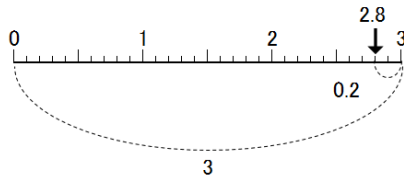
4 学び合う。

○自分の考えを発表しよう。

<3と0.2の差としてみる>

2.8は3より0.2小さい数です。

$$3 - 0.2 = 2.8$$

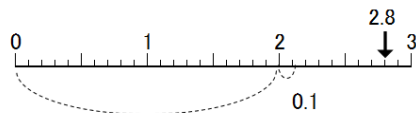


<2と0.1が8こ合わせた数とみる>

整数の2と、はしがあります。

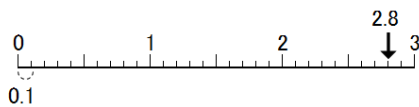
はしは0.1が8こで0.8です。

合わせて2.8です。



<0.1をいくつか分とみる>

2.8は0.1を28こ集めた数です。



○どんな表し方があったか確認しましょう。

- ・たし算やひき算で表している。
- ・数直線で説明ができる。
- ・0.1の何こ分かで表している。
- ・整数と小数を合わせた数で表している。

※(仮説1 算数的活動)

- ・数直線を基に2.8を言葉や式に表したり、0.1の何個分かを考えたりしている。
- ・考えたことを数直線に書き込んでいる。

※(仮説2 学び合い)

言葉で表した考えを数直線で説明したり、式で表した考えを言葉で説明したりする場や友達のことを読み取る場を設定し、言葉や式、数直線の関連付けを図っている。

「ひき算でも表せそう。」

「数直線を見ると、3から0.2小さい数が2.8だと分かります。」

「3からめもり2こもどった所が2.8。」

「式にすると、 $3 - 0.2 = 2.8$ 。」

「整数の部分が2です。はしの0.1が8こあるので0.8になります。合わせて2.8です。」

「2と0.1が8こ分で2.8。」

「数直線のここが0.1でそれが28こ集まるところが2.8になります。」

「めもり1こ分が0.1で28こあるので2.8。」

考 小数の仕組みを基に、数直線や式を用いて、2.8の多様な見方について考え、表現している。

(発言)

※(仮説2に関わって)

黒板にかいてある考えに着目させることにより、どのような表し方があるか気づかせる。


「2.8は2と0.8を合わせた数になる。」

「数直線で説明すると・・・」

「たし算だけではなく、ひき算でも表せそう。」

「1つの小数なのにいろいろな表し方があるね。」

つ
く
る
15
分

ま と め る 7 分	5 学習のまとめをする。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> 2.8は、2といくつとみたり、0.1の何こ分とみたりして表せる。また式や数直線を使うと分かりやすく表せる。 </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・数直線を使って考えると分かりやすいことや、式で表すと簡潔に表現できることによさにもふれる。 ・2.8を1.5と1.3に分けた時の表し方の違いは何かを考えさせる。 ・これまで学習した表し方、0.1をもとにメモリを読み取り分けていく考え方の良さに気づかせる。
つ な げ る 10 分	6 適用問題を解く。 ○練習問題に取り組みましょう。 ・P.15  に取り組む。 7 学習の振り返りをする。 ○振り返りましょう。 ・小数も整数のようにもとになる数を見ると、色々な表し方ができると分かりました。 8 次の学習内容を知る。	(ペア学習) <ul style="list-style-type: none"> ・本時で学習した表し方と、同じ所はどこかを確認する。 ・小数と整数の表し方で同じ所はどこかに気づき、表すことができている。 ・本時の授業で分かったことや友だちの説明のよさ、これから活用していきたい考えなどについて振り返り、がんばりを認める。

(4) 板書計画

2.8はどのような数ですか。

2.8のいろいろな表し方を考えよう。

2.8は、2といくつとみたり、0.1の何こ分とみたりして表すことができる。また、式や数直線を使うと分かりやすく表せる。

たす、合わせる

ひく

整数と0、1ずつ

0、1を何こ分

2.8は2と0.8をあわせた数
 $2+0.8=2.8$

2.8は3より0.2小さい数
 $3-0.2=2.8$

2.8は2と0.1を8こ合わせた数

2.8は0.1を28こ集めた数です。

たし算やひき算で表している。
数直線で説明できる。
1つの小数なのにいろいろな表し方がある。
小数も整数と同じようにいろいろな表し方がある。

4.9は

- ①4.9は4と□をあわせた数
- ②4.9は5より□小さい数
- ③4.9は4と0.1を□こ合わせた数
- ④4.9は0.1を□こ集めた数